

クローキングまでのカウントダウン いまの建物はもうすぐなくなっちゃう！信濃美術館の思い出を残そう！！

平成 29 年度のやねうら美術館講座では、建替えを控えた信濃美術館の現在の建物を、みんなの思い出に残るようなイベントを3つ開催しました。

①人も入れる！？信濃美術館の建築模型をつくる

開催日：2017年7月29日

参加者：大人・子ども 16人

場所：長野県信濃美術館 3階講堂ほか 協力（模型製作）：信州大学工学部寺内研究室

信濃美術館の特徴的な屋根の模型を作りました。模型の屋根の部分みんなで仕上げ。キッチンペーパーをボンドで貼付け、なだらかな曲線の屋根をつくりました。完成した模型は、休館前最後の展覧会で展示、多く方に美術館の形を体感していただきました。



②信濃美術館をフロッターージュで記録しよう

開催日：2017年8月26日

参加者：大人・子ども 31人

場所：長野県信濃美術館

信濃美術館の建物の床や壁をフロッターージュ（こすり出し）の技法をつかって、記録をとりました。老若男女様々な方が参加され、当日は意外な盛り上がり。グループで記録した大きなものは、休館前最後の展覧会で展示、個人でとったハガキ大のものは、記念に美術館からお送りしました。



③作品の制作過程を間近で体感！

下平千夏インスタレーション作品制作補助ワークショップ

開催日：2017年7月9日、8月18日19日

参加者：大人・子ども 計40人

場所：ナノグラフィカ、権堂イーストプラザ

休館前最後の展覧会の出品作家 下平千夏さんの輪ゴムを使った作品の制作のお手伝いをしました。輪ゴムをひたすら編み、一本の紐状にしたものを何本も製作、これが展示ではとても大きな作品になりました。

